保　証　書

コンベック

品名　RN-660E・RN-660E-S

型式名　RBR-S14C

上記本体をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は、東京ガス供給区域内において、都市ガスにてご使用になる場合に、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

1．保証期間は、お買い上げの日から１年間とし、本体を対象にします。付属品は対象外です。なお、下記部品については以下の年数を保証いたします。
　電装基板……3年
2．万一故障の場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお申し出ください。原則として、出張修理いたします。
3．サービス員がお伺いした時に保証書をご提示ください。
4．保証期間内においても、次の場合は有償修理といたします。
（1）　住宅用途以外でご使用になる場合の不具合
（2）　取扱説明書等の記載事項によらないでご使用した場合の不具合
（3）　器具を調整、改造された場合の不具合（但し、当社都合の場合はのぞきます）
（4）　お買い上げ後、取付場所の移動、落下等による不具合
（5）　建築躯体の変形等器具本体以外に起因する当該器具の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う磨耗等により生じる外観上の現象
（6）　強い腐食性の空気環境に起因する不具合
（7）　犬、猫、ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
（8）　火災や凍結、落雷、地震、噴火、洪水、津波等の天変地異または戦争、暴動等の破壊行為による不具合
（9）　電気の供給トラブル等に起因する不具合
（10）　指定規格以外のガス、電気または熱媒等をご使用したことに起因する不具合
（11）　本保証書を紛失された場合
5．無料修理やアフターサービス等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお問い合わせください。

保証履行者　東京ガス株式会社　〒105-8527　東京都港区海岸1丁目5番20号

保証責任者　リンナイ株式会社　〒454-0802　名古屋市中川区福住町2番26号

■お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　年　月　日		
販売店名		扱者印	
住所			
電話番号			

■修理記録

この本体の修理記録は、本体内部の故障診断シートに記録します。

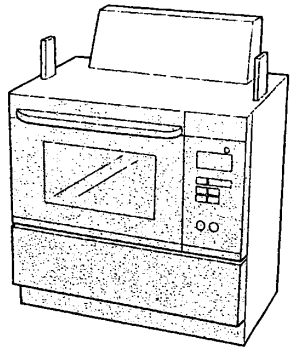
■お客さまへ

1．この保証書をお受け取りになる時に、販売年月日、販売店、扱者印が記入してあることを確認してください。
2．本証書は再発行いたしませんので紛失されないように大切に保存してください。
3．無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービスは？」の項をご覧ください。
4．この保証書によって保証書を発行している者（保証履行者・保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

TOKYO GAS

14C-052(00)
070830

TOKYO GAS 家庭用



よく読んで安全に正しくお使いください。

ご愛用の皆様へ

このたびはコンベックをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書をお読みいただき安全に正しくお使いください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
- 幼いお子様にはさわらせないでください。
- 本製品は家庭用なので業務用のような使い方をされますと著しく寿命が縮まります。
- この製品は国内専用です。海外では使用できません。
- この取扱説明書の他に設置工事説明書があります。機器の移設、取り替え、修理の際に必要となりますので取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店または東京ガスにて再購入してください。

保証書付　型式名　RBR-S14C

取扱説明書

コンベック

品名　RN-660E　11-080-04-00073
　　RN-660E-S　11-080-04-00075

システムキッチン用〈ビルトインタイプ〉

もくじ

ページ

安全上のご注意……1
機能と特長……8
コンベックをお使いになる前に
　各部の名称を覚えましょう……10
　付属品と使いかた……10
　各部の名称を覚えましょう……11
　操作部のはたらきを覚えましょう……12
　コンベック調理……15
　ご使用前の準備……16
　使える容器・使えない容器……17
コンベックを使いましょう
　（手動調理）コンベックの使いかた（予熱をしない場合）（イースト発酵の場合）…18
　（　〃　）コンベックの使いかた（予熱をする場合）……19
　（自動調理）お菓子キーの使いかた……21
　（　〃　）おかずキーの使いかた……22
点検・お手入れしましょう……23
故障かな？と思ったら……25
アフターサービスは？長期間使用しない場合は？…26
設置にあたって……27
仕様……28
保証書……裏表紙

取扱説明書

RN－660E
RN－660E－S

11080040073
11080040075

13 01 01

安全上のご注意

必ずお守りください

この製品および取扱説明書には、お使いになる人や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくための重要な内容が説明してあります。

●以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●絵表示には次のような意味があります。

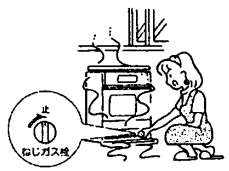
⚠	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です
⃠	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です　火気厳禁　接触禁止　水ぬれ禁止　分解禁止　ぬれ手禁止
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です　電源プラグを抜く　アース確認

⚠危険

■ガス漏れに気づいたら

火をつけたり、電気器具のスイッチの「入・切」、電源プラグの抜き差し、周辺の電話の使用をしない。引火し爆発事故を起こすことがあります。

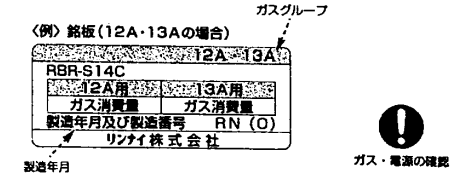
①すぐに使用をやめガス栓を閉める。
②窓や戸を開けガスを外に出す。
③お買い上げの販売店または東京ガスに連絡する。

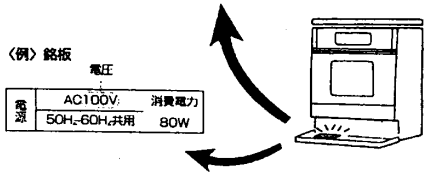


⚠警告

■必ず銘板に表示してあるガス（ガスグループ）を使用する
■転居されたときも供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを確認する
■使用電源の電圧が銘板の表示と一致していることを確認する

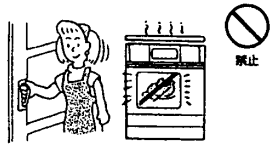
使用ガスと一致していない場合、そのまま使用すると不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをすることがあります。
使用電源の電圧と一致していない場合、そのまま使用すると火災や感電の原因になります。
また、故障の原因にもなります。
銘板はオーブンの下部扉内部に貼ってあります。使用ガスがわからない場合はお買い上げの販売店または東京ガスにご相談ください。





■火をつけたまま機器から離れない、就寝・外出をしない

火災、機器焼損の原因になります。
電話や来客の場合は、いったん止めてください。
調理中のものが異常過熱して火災になる場合があります。



■燃えやすいものを近くに置かない
■スプレー缶など可燃性ガスを近くで使用しない、置かない

カーテン・スプレー缶など燃えやすいものを近づけたり、スプレー缶・カセットコンロ用ボンベ・ガソリン・ベンジン・油など引火の恐れのあるものを近くに置いたり、使用しない。
火災・爆発をおこすことがあります。

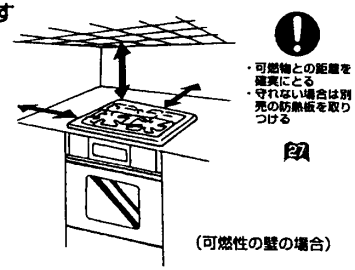
■設置するときは可燃物との距離を確実に離す

火災予防条例で定められています。必ず守ってください。
距離が近いと火災の原因になります。また可燃性の壁にステンレス板などを、直接取り付けてご使用になっても、熱伝導で長年の間に可燃物が炭化し火災になることがあります。

■機器を設置した後、周辺の改造をしない

吊り戸棚などをつけた場合、可燃物との距離が守れなくなり、不完全燃焼や火災になることがあります。

※詳しくは、こんろ部の取扱説明書と設置工事説明書を参照してください。



安全上のご注意

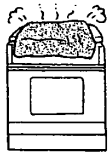
⚠警告

ガス接続には専門の資格・技術が必要です

機器の設置・移動・買い替えの際には、必ずお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。
※詳しくは、**設置工事説明書**を参照してください。

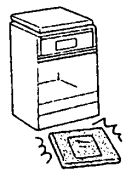
排気口や給気口をふさがない

排気口の上をなべ・アルミはく・ふきんなどでふさぐと異常過熱し、不完全燃焼や火災の原因になります。



機器に手を加えない

お手入れが必要なところ以外は絶対に分解したり修理・改造は行わない。
ガス漏れや火災の原因になる恐れがあります。万一故障と思われた時は 🔧 を参照ください。

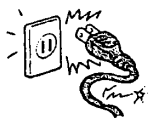


異常時の処置

地震、火災、点火しない場合、使用中に異常な燃焼・臭気・異常音を感じた場合、途中消火した場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜き、ガス栓（ねじガス栓）を閉めてください。
故障かなと思ったら 🔧 を参照ください。

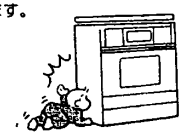
傷んだ電源コードや電源プラグ、差し込みがゆるいコンセントは使用しない

感電、火災の原因になります。



幼いお子様にはさわらせない

けがや やけどをする恐れがあります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電やけがをすることがあります。

たこ足配線はしない

電源プラグにほこりが付着していないか確認し、プラグの根元までしっかりコンセントに差し込む

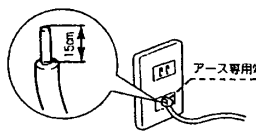
ほこりが付着していたり、コンセントへの接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。

⚠警告

アースは必ず取り付ける

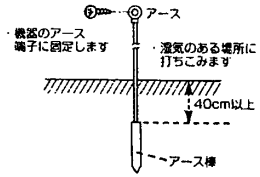
故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

●アース端子付コンセントがある場合
コンセントに、アース専用端子が設けられている場合は、アース線先端の皮をむき芯線（銅線）をアース端子に固定します。



●アース端子付コンセントがない場合
アース棒（別売）によるアース工事を行ってください。アース工事は必ず電気工事店に依頼してください。水道管やガス管、電話専用のアース線へ機器のアースを絶対取り付けないでください。

●湿気や水気のある場所でお使いになる場合
必ずD種接地工事（接地抵抗100Ω以下）をするよう法律で義務づけられています。必ず、電気工事店に依頼して取り付けてください。



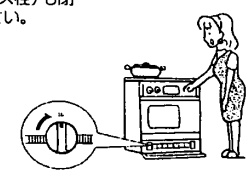
① 湿気の多い場所
例 ・食堂（うどん屋さん、そば屋さんなど）のかま場
・土間、コンクリート床の場所
・酒、しょうゆなどの醸造・貯蔵庫など

② 水気のある場所※
例 ・魚屋さん、八百屋さんの洗い場など、水を扱う場所
・水滴が飛散する場所
・地下室のように水が漏出したり結露する場所
※この場合は、漏電遮断器の取り付けも必要です。

アース確認　確認

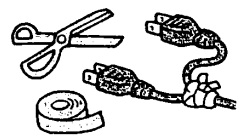
使用後は必ず消火を確認する

使用後は必ず消火を確認してください。
就寝・外出時はガス栓（ねじガス栓）も閉めてください。



電源コードを加工したり、無理な力を加えたり、物をのせたり、たばねたりしない

感電、火災の原因になります。



庫内の食品が燃え出したときは、使用を中止する

①オーブン扉は開けないでください。
②とりけしキーを押し、運転を止めてから、ガス栓（ねじガス栓）を閉め、電源プラグを抜いてください。
③機器から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待ってください。鎮火しないときは、水か消火器で消火してください。
④そのまま使用せず、点検を依頼してください。

確認

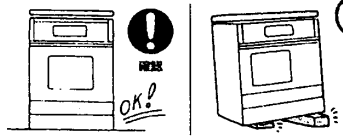
安全上のご注意

⚠注意

庫内に不要な物がないことを確かめる
オーブン庫内に食品くずやふきんなどがあると使用中に発火する恐れがあります。

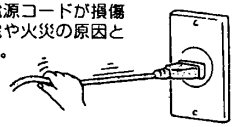
落ちやすいものがあるところには設置しない
機器の上に物が落ち、燃えて火災になることがあります。

丈夫で水平な場所に設置する
車両、船舶での使用はしない
不安定で傾いたところに設置すると、なべが落ちたりしてけがや やけどをする恐れがあります。
また、使用中に機器が傾いたりして火災や やけどの原因になります。



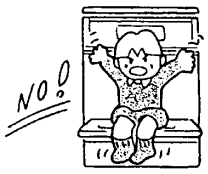
長期間ご使用にならないときはガス栓（ねじガス栓）を閉め、電源プラグをコンセントから抜く
ガス栓（ねじガス栓）やコンセントは下部扉内にあります。
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たない
電源コードを引っ張って抜くと電源コードが損傷し、感電や火災の原因となります。



オーブン扉に物をはさんだまま使用しない
熱気漏れによってこんろ部の器具栓つまみなどが熱変形することがあります。

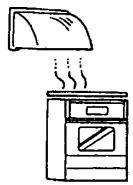
扉に無理な力を加えない
幼いお子様を扉の上に乗せない
熱気漏れの原因になります。



お手入れするときは、専用電源回路のブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜き、ガス栓（ねじガス栓）を閉め、本体が冷えてから手袋などをはめて行う
やけど、感電、けがをすることがあります。

⚠注意

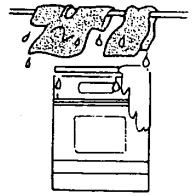
使用中は換気をする
ご使用と同時にレンジフードファンを回すなど必ず換気をしてください。換気をしないと一酸化炭素中毒の原因になります。
ただし、自然排気式（FE・CF）給湯器・ふろがまを使用している場合は、窓などを開けて換気してください。レンジフードファンを回すと排気ガスが逆流して一酸化炭素中毒の原因になります。



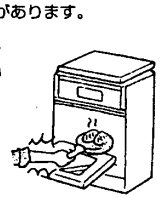
水のかかるところでは使用しない
感電や漏電の原因になります。

やけどに注意
使用中、使用直後はつまみ、取っ手以外は高温です。防熱板を取り付けた場合、防熱板も高温になります。
さわらないでください。

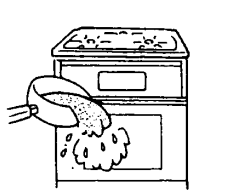
調理以外に使わない
衣類の乾燥などをしない。
火災や機器焼損の原因になります。



調理物の出し入れ時オーブン扉・ガラスなどに触れない
オーブン使用時、オーブン扉・ガラス・オーブン皿・オーブン庫内などは高温となります。調理物を取り出す際は手や腕などが触れないようにご注意ください。
やけどをすることがあります。
調理物の取り出しは付属のオーブン皿取っ手をお使いください。



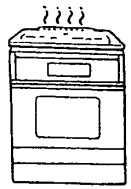
オーブン扉ガラスに衝撃を加えない・傷をつけない
使用中、使用直後に水をかけない
ガラスが割れて、けがや やけどの原因になります。



安全上のご注意

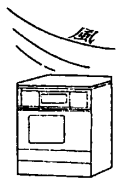
⚠注意

■排気口に手や顔などを近づけない
排気口から高温の排気がでます。やけどの原因になります。



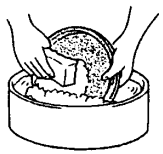
禁止

■強い風の吹き込む場所や機器本体後方から風が吹き込む場所では使用しない
機器内部を焼損したり、安全装置が正しくはたらかなかったり、点火不良となることがあります。
扇風機や冷暖房機器を使用される場合、風・排気ガスが直接この機器に当たらないようにしてください。



禁止

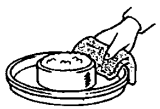
■オーブン皿・オーブン庫内が汚れたまま使わない
食品や肉汁などで汚れたままの庫内や、オーブン皿に脂がたまったまま使用しないでください。脂が燃えて火災の原因になります。



掃除する

■指定以外の調理用具は使わない
調理用具は、付属品および指定品を使用してください。調理用具が燃えたり破損することがあります。

■オーブン皿・網・丸皿の出し入れは、付属のオーブン皿取っ手以外を使わない
ぬれふきんなどで持つと、やけどをすることがあります。



禁止

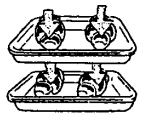
お願い

- **使用中に、ガス栓（ねじガス栓）を操作しての消火はしないでください。また、電源プラグをコンセントから抜いて消火しないでください。**
- **雷時には専用電源回路のブレーカーを切る。または、電源プラグを抜く。**
  雷が発生したときは、機器の使用を中止し、専用電源回路のブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- **オーブン皿などの付属品はオーブン調理以外に使用しないでください。**
  直火にかけたりすると変形・変色の原因になります。
- **オーブン使用時、燃焼表示の点灯・消灯で点火・消火を確認してください。**
- **下部扉にはものを入れないでください。**
  下部扉部は燃焼空気の取り入れ口になっていますので、空気の取り入れを妨げるようなものを入れないでください。

機能と特長

コンベック調理、自動調理

●コンベック調理
熱風循環式でオーブン皿を2段使っての大量調理もできます。また、異なるメニューも一度に調理でき、気になる移り香もほとんどありません。



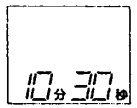
●自動調理
マイコンのはたらきで、調理温度や調理時間を自動的に調節します。

自動調理の加熱内容

お菓子	おかず
●スポンジケーキ マイコンにより加熱します。	●グラタン マイコンにより加熱します。
●クッキー マイコンにより加熱します。	●揚げ物 マイコンにより加熱します。
●バターロール マイコンにより加熱します。	
●パイ マイコンにより加熱します。	
●ピザ マイコンにより加熱します。	

液晶表示管によるデジタル表示 11

液晶表示管により、デジタル表示およびバー表示し、調理中の状態もお知らせします。



フェザータッチの採用 11

各キー操作は、軽く触れるだけのフェザータッチ式を採用しました。操作手順をランプの点滅でお知らせするネクストサイン表示でスピーディーに調理をスタートしていただけます。

節電機能

表示部が「-- --」の状態で一定時間放置すると節電機能が働き、自動で電源が切れます。

取り出し忘れ防止機能

調理終了後、食品の取り忘れを防止するために1分毎に5分まで「ピピッ、ピピッ、ピピッ」と鳴ります。

レンジフードファン連動機能

レンジフードファン連動タイプのコンロと組み合わせている場合、調理スタート時レンジフードが作動します。

※11内の数字は主な説明のあるページを示します。

機能と特長

予熱機能 🔰

予熱を必要とする調理も予熱モードの採用で、自動的に庫内の温度を設定温度に予熱します。予熱完了もブザーと表示管でお知らせします。

イースト発酵機能 🔰

庫内をパン生地の発酵に適した温度（35℃、40℃、45℃）に保つことができますので、パンづくりのイーストの発酵も簡単にできます。

リピート機能

同じ調理を繰り返し何度も使用する場合、「時間合わせ」つまみを少し回すだけで、「時間」「温度」が設定されます。

ただし節電機能が働き電源が切れた場合は、リピート機能はその時解除されます。（調理終了後25分以上経過した場合）

音設定機能

お知らせ音、終了音を変更できます。
※ご購入時は「メロディー音」になっています。「電子音」に変更できます。

ソフトキーを2秒押し続けると、変更できます。再び「メロディー音」にする場合も、ソフトキーを2秒押し続けてください。

音の種類について

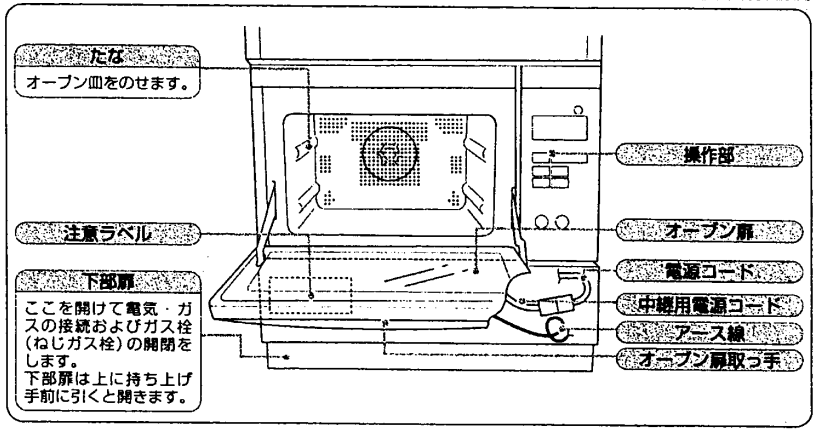
この機器は、各操作、状態によってメロディー音とブザーでお知らせします。
※メロディー音は、ブザーに変更できます。
音設定機能参照（上記）

操作、状態	メロディー音	ブザーの種類
電源キーを押したとき	○	（「ピッ」）ブザー設定時
調理スタートキーを押したとき	○	（「ピッ」）ブザー設定時
調理完了のお知らせ	○	（「ピー」）ブザー設定時
予熱キーなど各キーを押したとき	なし	「ピッ」
予熱完了のお知らせ	なし	「ピッピッピッピッピッ」
バーナーに点火しなかったとき	なし	「ピーピーピーピーピー」
発酵で庫内温度が高いときのお知らせ、取り出し忘れ。	なし	「ピピッ、ピピッ、ピピッ」

※🔰内の数字は主な説明のあるページを示します。

コンベックをお使いになる前に

各部の名称を覚えましょう



付属品を使いかた、お手入れ方法をお読みになり、付属品を用意してください。

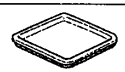
付属品

同梱の付属品	丸皿（1枚）	オーブン皿（2枚）	網（2枚）	オーブン皿取っ手（1個）	クックブック（1冊）

付属品の使いかた

付属のクックブックを参考に使い分けてください。

丸皿・網


オーブン皿

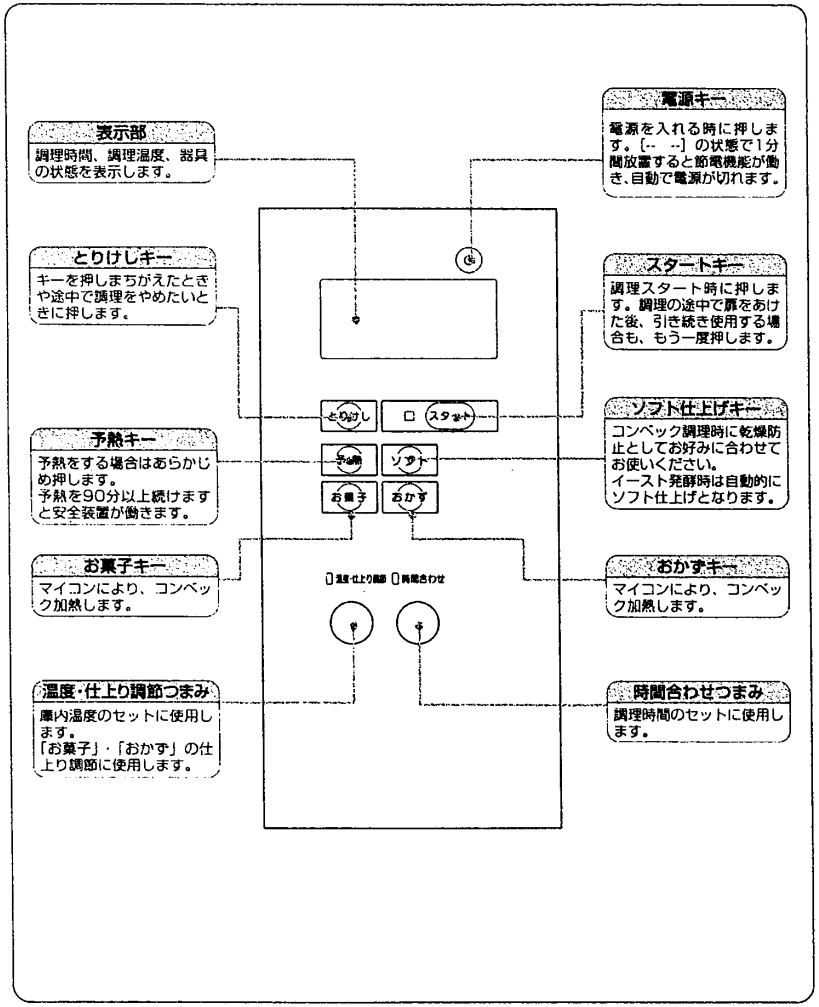
お願い
●オーブン皿はから焼きをしないでください。ひずむ場合があります。

オーブン皿・網

●どの組み合わせでも二段同時に使えます。
●丸皿は網にのせて使用します。
●網を使用する場合は、たなの下段にオーブン皿を入れてください。

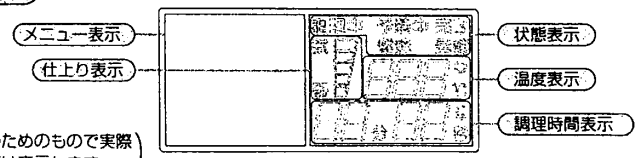
コンベックをお使いになる前に

各部の名称を覚えましょう



操作部のはたらきを覚えましょう

表示部



(表示は説明のためのもので実際には該当部だけ表示します)

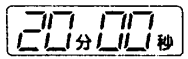
調理時間、オーブンの庫内温度、オーブンバーナーの燃焼状態を表示します。

① 調理時間表示

調理中は調理の残り時間を表示します。

●調理時間表示
セットした調理時間を表示します。

〈例〉20分



② 温度表示

●温度・仕上り調節つまみで合わせます。
温度・仕上り調節つまみで温度を設定しているときは表示部に設定温度が表示されます。

〈例〉200℃

③ 状態表示

●調理中表示
"調理中" が点灯します。
「コンベック」「お菓子」「おかず」が作動していることを表示します。調理完了時消灯します。

●燃焼表示
コンベック調理においてバーナーが燃焼しているとき点灯します。
設定温度に達すると表示が消え、その後温度調節に合わせて、ついたり消えたりします。

●予熱表示
予熱設定時は "予熱" が点灯します。

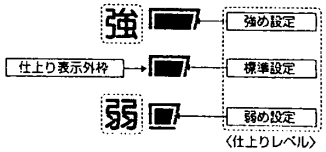
予熱運転時は "予熱中" が点灯します。

予熱完了時には "予熱完了" の "完了" が点滅します。

コンベックをお使いになる前に

④ 仕上り表示

お菓子、おかずのとき、仕上りレベルが点灯します。

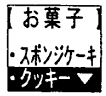


⑤ メニュー表示

●コンベック表示
コンベック35、40、45℃のとき及び、ソフト仕上げ設定時に"ソフト"が表示されます。

●お菓子表示
「お菓子」キー1度押しで"スポンジケーキ"が表示されます。

「お菓子」キー2度押しで"クッキー"が表示されます。

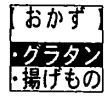


「お菓子」キー3度押しで"バターロール"が表示されます。

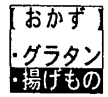
「お菓子」キー4度押しで"パイ"が表示されます。

「お菓子」キー5度押しで"ピザ"が表示されます。

●おかず表示
「おかず」キー1度押しで"グラタン"が表示されます。

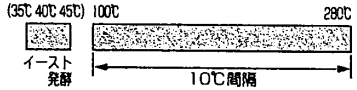


「おかず」キー2度押しで"揚げもの"が表示されます。



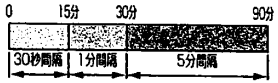
温度・仕上り調節つまみ

このつまみで、コンベック庫内温度を設定します。
設定できる温度範囲は下図のとおりです。
表示部を見ながら庫内温度を設定します。



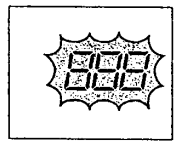
時間合わせつまみ

このつまみで調理時間のセットを行います。
調理時間は、90分まで設定できます。



高温使用注意の表示

「発酵」で調理するとき、庫内温度が高い(60℃以上)場合、庫内温度表示が「888」と点滅します。

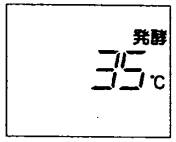


強制冷却運転の表示

高温使用注意の表示になった場合、オーブン扉をいったん開け、食品を取り出した後、扉を閉め、「スタート」キーを押すと、ファンが回り庫内を強制冷却します。
調理時間表示のバー「-」が右から左へと順に点滅します。

イースト発酵機能

庫内をイーストの発酵に最適な温度に維持します。
(35℃、40℃、45℃を選択できます。)



庫内温度が高いと、バーナーに点火しないことがあります。この場合はファンも停止します。夏期など室温が30℃以上の場合は、室温で自然発酵させても結構です。

仕上り調節

お菓子・おかずの時、「温度・仕上り調節」つまみで仕上りを調節することができます。
使用方法は、各メニューの使いかたを参照ください。

取扱説明書
RN－660E
RN－660E－S
11080040007 3
11080040007 5
13 08 01

コンベックをお使いになる前に

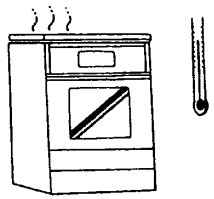
コンベック調理

予熱について

あらかじめ庫内を予熱して、調理温度に上げておかないと、料理がうまくできないことがあります。クックブックを見て調理してください。

予熱時間のめやすは、おおよそ下表のようになります。

目盛り	庫内温度	時間
150	約150℃	3～ 4分
200	約200℃	4～ 5分
250	約250℃	6～ 7分
280	約280℃	8～ 9分



調理中の扉開閉はひかえめに

調理中に何度も扉を開閉すると、庫内温度が急激に下がり、料理がうまくできないことがあります。
調理中の食品にタレをぬるときなどは、庫内から取り出した後、すぐ扉を閉めてからぬり再び庫内へ入れるようにしてください。

調理後はすぐに取り出す

できあがった食品を長く庫内に入れておくと、できたての風味がそこなわれたり、余熱でこげることがあります。

お願い

- 燃焼中、ガス栓を操作しての消火はしないでください。
- 電源プラグをコンセントから抜いて消火しないでください。
- オーブン皿、丸皿は急冷しないでください。
- イースト発酵は庫内を十分冷やしてからご使用ください。

⚠注意

禁止

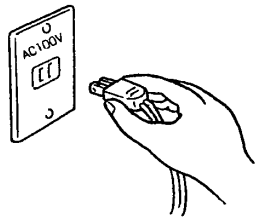
- オーブン扉ガラスに水をかけない・衝撃を加えない・傷をつけない
- 使用中、使用直後に水をかけない
  ガラスが割れて、けがや やけどの原因になります。
- オーブン皿・網・丸皿の出し入れは、付属のオーブン皿取っ手以外を使わない
  ぬれふきんなどで持つと、やけどをすることがあります。

ご使用前の準備

❶ 電源プラグを接続する

電源プラグをコンセントに接続してください。(交流100V)

- 電源プラグ専用コンセントに差し込んでください。
  電源コードは下部扉の中にあります。10



⚠警告

禁止

- 電源コードは加熱しない・キズをつけない
  電源コードは排気口の上を通さないでください。
  また、電源コードを機器ではさみ込まないようにしてください。電源コードが破損し、感電や火災の原因となります。

ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
  感電やけがをすることがあります。

❷ ガス栓(ねじガス栓)を開ける

ガス栓は下部扉の奥にあります。
下部扉は上に持ち上げ手前に引くと開きます。

⚠注意

確認

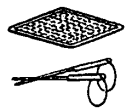
- 庫内に不要なものがないことを確かめる
  オーブン庫内に異物がないことを確認してから行ってください。オーブン庫内に食品くずやふきんなどがあると使用中に発火する恐れがあります。

コンベックをお使いになる前に

使える容器・使えない容器

○印は使えます　×印は使えません

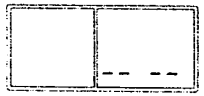
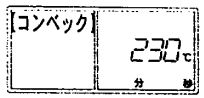
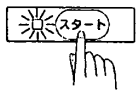
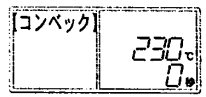
耐熱性ガラス容器	耐熱性のないガラス容器	陶磁器	プラスチック類	金属容器
●キャセロール ●パイレックス パイロセラム ●カスタードカップ 急冷すると割れることがあります	●強化ガラス ●カットグラス 	●グラタン皿 ●茶わん 急冷すると割れることがあります		●ステンレス器 ●ホーローびき器 ●アルミ製容器
○	×	○	×	○
直火用の超耐熱ガラス容器は使えます。 耐熱温度120℃程度のガラス容器は割れることがあるので使わないでください。	割れることがあるので使わないでください。	色絵付けしてあるものは、変色することがあります。	変形したり溶けることがあるので使わないでください。	取っ手がプラスチックなどでできているものは変形したり溶けるので使わないでください。

ラップ類	アルミホイル	漆器	木・竹・紙の容器	金網・金串
				
×	○	×	×	○
溶けることがあるので使わないでください。		耐熱性がないので使わないでください。	耐熱性がないので使わないでください。	金網・金串が庫内に触れないようにご注意ください。

コンベックを使いましょう(手動調理)

コンベックの使いかた(予熱をしない場合)(イースト発酵の場合)

※予熱をする場合は、40を参照してください。

手順	操作	表示部	ご注意
1. 電源キーを押します。	 「電源」キーを押します。		
2. 食品を入れます。	食品を庫内に入れ、オーブン扉を閉めます。		扉を開けると同時に庫内灯が点灯します。
3.「温度・仕上り調節」つまみを回し、調理温度を合わせます。	 調理温度を合わせます。「時間合わせ」つまみの表示ランプが点滅します。	 設定温度を表示します。 〈例〉230℃に合わせます。	温度設定は100℃～280℃の範囲で10℃単位でできます。 (発酵温度は、35℃、40℃、45℃いずれかで設定できます。)
4.「時間合わせ」つまみを回し、調理時間を合わせます。	 調理時間を合わせます。「スタート」キーの表示ランプが点滅します。	 〈例〉12分に合わせます。	調理時間の範囲は0～90分です。 ※「ソフト」キーを押すと乾燥防止になります。お好みに合わせてお使いください。(イースト発酵時は自動的にソフト仕上げになります。)
5.「スタート」キーを押します。	 「スタート」キーを押します。	 「調理中」が点灯します。オーブンバーナーに着火すると「燃焼」が点灯します。調理中「予熱」キーを押すと、現在の庫内温度を表示します。	スタートと同時に庫内灯が点灯します。
〈調理完了〉	調理時間が「0」になると、調理完了です。		
6. 食品を取り出します。			

コンベックを使いましょう(手動調理)

コンベックの使いかた（予熱をする場合）

※予熱をしない場合は、■を参照してください。

手順	操作	表示部	ご注意
1. 電源キーを押します。	「電源」キーを押します。	-- --	
2.「予熱」キーを押します。	「予熱」キーを押します。 「温度・仕上り調節」つまみの表示ランプが点滅します。	「予熱」が点灯します。	
3.「温度・仕上り調節」つまみを回し、調理温度を合わせます。	調理温度を合わせます。 「時間合わせ」つまみの表示ランプが点滅します。	設定温度を表示します。 〈例〉280℃に合わせます。	温度設定は、100℃～280℃の範囲で10℃単位でできます。
4.「時間合わせ」つまみを回し、調理時間を合わせます。	調理時間を合わせます。 「スタート」キーの表示ランプが点滅します。	〈例〉10分に合わせます。	調理時間の範囲は、0～90分です。
5.「スタート」キーを押します。	「スタート」キーを押します。 予熱をはじめます。	オーブンバーナーに着火すると「燃焼」が点灯します。	予熱中は調理時間表示は変わりません。 予熱中にオーブン扉を開けると、予熱は解除されます。
〈予熱完了〉	ピッピッ・・・ 予熱が完了しますと「ピッピッピッピッピッ」とブザーで5回お知らせします。	「完了」が点滅します。	

手順	操作	表示部	ご注意
6. 食品を入れます。	食品を庫内に入れ、オーブン扉を閉めます。	オーブン扉を開くと「予熱完了」が消灯します。	予熱調理の場合、食品に熱をうばわれるため、庫内温度が下がる場合がありますが、調理のでき具合には関係ありません。
7.「スタート」キーを押します。	「スタート」キーを押します。	「調理中」が点灯します。 オーブンバーナーに着火すると「燃焼」が点灯します。 調理中、「予熱」キーを押すと現在の庫内温度を表示します。	
〈調理完了〉	調理時間が「0」になると、調理完了です。		
8. 食品を取り出します。		-- --	

調理途中に扉を開き、引き続き加熱したいとき

タレをぬるなどで調理途中にオーブン扉を開き、引き続き加熱したいときは、オーブン扉を閉じて再び「スタート」キーを押してください。残り時間の加熱をします。

同じ調理を繰り返し行うとき（リピート機能）

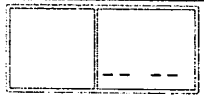
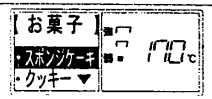
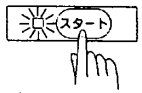
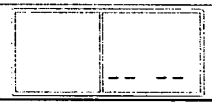
時間合わせつまみを少し動かすだけで、同じ「時間」「温度」が設定されます。「スタート」キーを押して調理してください。

節電機能が働き電源が切れた場合、リピート機能はその時に解除されます。

コンベックを使いましょう(自動調理)

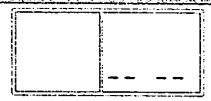
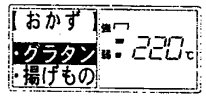
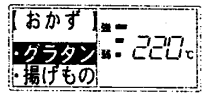
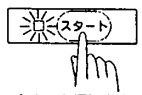
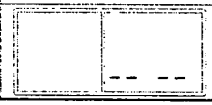
お菓子キーの使いかた

・詳しくはクックブックをご覧ください。

手順	操作	表示部	ご注意
1.「電源」キーを押します。	「電源」キーを押します。		
2. 食品を入れます。	食品を庫内に入れ、オーブン扉を閉めます。		扉を開けると同時に庫内灯が点灯します。
3.「お菓子」キーを押します。	お菓子キーを押すとメニュー画面にメニューが表示されます。キーを一度押すごとに スポンジケーキ→クッキー→ピザ→パイ→バターロール というようにメニューが切り替わります。「スタート」キーの表示ランプが点滅します。	設定温度を表示します。仕上り調節つまみで「強」「標準」「弱」の調節ができます。	
※必要に応じて温度・仕上り調節つまみを回し、仕上りを調節します。	右に回すと強め 左に回すと弱め	 〈例〉弱めの場合	
4.「スタート」キーを押します。	 スタートキーを押します。	「調理中」が点灯します。	
〈調理完了〉	調理時間が「0」になると、調理完了です。		
5. 食品を取り出します。			

おかずキーの使いかた

・詳しくはクックブックをご覧ください。

手順	操作	表示部	ご注意
1.「電源」キーを押します。	「電源」キーを押します。		
2. 食品を入れます。	食品を庫内に入れ、オーブン扉を閉めます。		扉を開けると同時に庫内灯が点灯します。
3.「おかず」キーを押します。	おかずキーを押すとメニュー画面にメニューが表示されます。キーを一度押すごとに グラタン←→揚げもの というようにメニューが切り替わります。「スタート」キーの表示ランプが点滅します。	 設定温度を表示します。	
※必要に応じて温度・仕上り調節つまみを回し、仕上りを調節します。	右に回すと強め 左に回すと弱め	 〈例〉強めの場合	
4.「スタート」キーを押します。	 スタートキーを押します。	「調理中」が点灯します。	
〈調理完了〉	調理時間が「0」になると、調理完了です。		
5. 食品を取り出します。			

⚠警告

分解禁止 お手入れする部品以外には、機器に手を加えないでください。絶対に分解しないでください。

⚠注意

■お手入れするときは、専用電源回路のブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜き、ガス栓（ねじガス栓）を閉め、本体が冷えてから手袋などをはめて行う

やけど、感電、けがをすることがあります。

お手入れをしましょう

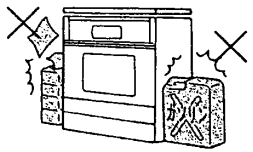
機器本体のお手入れ

・乾いた布でふいてください。
・汚れのひどいときは、中性洗剤（食器・野菜洗い用）で汚れをおとした後、乾いた布で水気を十分にふき取ってください。

お願い

●表面に傷がつくことがありますから、金属たわしやクレンザーなどは使用しないでください。
●アルカリ性洗剤などを使用しますと機器の塗装がはがれる恐れがありますので使用しないでください。

●機器回りの点検



⚠警告

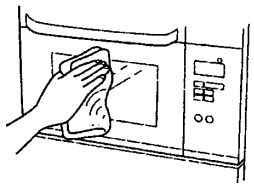
禁止 ■燃えやすい物を近くに置かない
■スプレー缶など可燃性ガスを近くで使用しない、置かない

⚠警告

禁止 ■電源コードを加工したり、無理な力を加えたり、物をのせたり、たばねたりしない

感電、火災の原因になります。

●乾いた布でよくふいてください



●汚れのひどいときは、中性洗剤でお手入れした後、乾いた布で水気を十分にふきとってください。

⚠注意

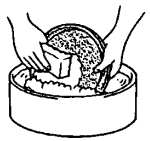
禁止 ■オーブン扉ガラスに衝撃を加えない・傷をつけない

金属たわしやミガキ粉などは使用しないでください。特に扉ガラスの場合、表面に傷がつき破損の原因となります。

●庫内

- 汚れたらぬれた布ですぐふき取ってください。
- ひどい汚れは、中性洗剤をぬれた布にしみ込ませてふき取ってください。
- 強くこすると塗装がはがれる原因になります。クレンザー・漂白剤は使用しないでください。
- 庫内の下地はステンレスですので、万一表面の塗装が傷ついたり、はがれてもそのままお使いになれます。

●付属品 10



丸皿やオーブン皿・網などは、ご使用のたびに、スポンジたわしなどで洗い、その後、水気を十分にふきとってください。

注意ラベルについて

●機器本体には安全に関する注意ラベルが貼付してあります。汚れたりして読めなくなった時はやわらかい布などで汚れをふきとってください。また、お手入れの際には、はがれないようご注意ください。
●はがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスで新しいラベルを再購入のうえ、張り替えてください。

取扱説明書
RN－660E
RN－660E－S
11080040007 3
11080040007 5
13 13 01

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前にもう一度ご確認ください

●調べてみると故障でない場合もあります。修理を依頼する前にもう一度チェックしてください。

現象	原因	処置	参照ページ
点火しない	電気がきていない。	電源プラグが抜けていませんか。 配電盤のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。	16
	ガス栓の開き不十分。	ガス栓(ねじガス栓)を全開にしてください。	10・16
庫内温度があがらない	ガス栓の開き不十分。	ガス栓(ねじガス栓)を全開にしてください。	10・16
うまく調理できない	排気口がふさがっている。	障害物を取り除いてください。	3
全く動かない	電気がきていない。 電源キーを押していない。	・電源プラグが抜けていませんか。 ・配電盤のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ・電源キーを押してください。	16

表示内容

表示	内容	処置
00	●予熱モード連続使用異常 (ピー×5回)	予熱を連続して90分以上使用する場合表示します。
10	●連続燃焼異常 (ピー×5回)	庫内の調理物の量を減らして再操作してください。 再度同じ状態になる場合は、点検を依頼してください。
11	●ガス栓の開き不十分 (ピー×5回)	ガス栓(ねじガス栓)を全開にし、再操作してください。 再度同じ状態になる場合は点検を依頼してください。
12	●途中失火 (ピー×5回)	ガス栓(ねじガス栓)を閉め、電源プラグを抜いて、使用を中止し、点検・修理を依頼してください。
14	●冷却ファンの故障 (ピー×5回)	
31	●サーミスタの故障 (ピー×5回)	
61	●庫内ファンの故障 (ピー×5回)	
70	●電子回路の故障 (ピー×5回)	
72	●炎検知回路の故障 (ピー×5回)	

こんな場合は故障ではありません

現象	理由
●はじめてコンベックを使ったとき煙がでた	●機器内の部材には、加工油を塗っています。コンベックをはじめて使うと、その加工油が焼けて煙がでることがありますが故障ではありません。
●イースト発酵の場合、バーナーに火がつかない	●夏場など、室温が高く発酵の温度以上になっている。 ●バーナー燃焼時のみファンが回転する装置になっています。庫内の温度が高い場合動きません。
●点火後や消火後にキシミ音が出る	●オーブン本体などが加熱や冷却される際に金属が膨張・収縮して起こる音で故障ではありません。
●運転中にカチンと音がする	●温度調節をするための電磁弁(電気で開閉するガス弁)などの音です。
●調理終了後、1分毎に「ピピッ、ピピッ、ピピッ」と鳴る	●調理終了後、庫内の食品を取り出さないと鳴る機能がついています。(取り出し忘れ機能 31 参照) 故障ではありません。

●朝一番など、長時間ガス栓を閉じていたときは、すぐに点火しないことがあります。機器配管内の空気が抜け、バーナーにガスがくるまで数回、点火操作を繰り返してください。

お願い

なお、異常のあるときやわからないときは、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

アフターサービスは？長期間使用しない場合は？

アフターサービスは？

サービスを依頼されるときは

●まず、P34の「故障かな？と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりの「東京ガス」にご連絡ください。
●アフターサービスを申しつけのときは、次のことをお知らせください。
1. お名前・ご住所・電話番号・道順(付近の目印など)
2. 品名 (例：RN-660E　機器コード 11-080-04-00073
3. 現象 (点火しないなどできるだけ詳しく)
4. 訪問ご希望日

保証について

●取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
●必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
●無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって性能が維持できる場合、有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

●補修用性能部品の保有期間は、当製品の製造打ち切り後6年です。
なお、補修性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

転居される場合

●ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガス種を確認のうえ、転居先のガス事業者に相談し調整したうえでご使用ください。この場合、費用は保証期間内でも有料となります。また転居先で設置工事をなさる場合は必ず専門工事店に依頼してください。

定期点検のおすすめ

●業務用のような使用頻度の高いお客様は定期的な点検をお勧めいたします。(有料)

アフターサービスなどについてわからないとき

お願い

お買い上げの販売店またはもよりの「東京ガス」にご連絡ください。
けっしてご自分で修理しないでください。事故のもとになります。

長期間使用しない場合

●ガス栓(ねじガス栓)を必ず閉めてください。10
●電源プラグをコンセントから抜いてください。31
●お手入れをしておくと次回使用するときに便利です。21

設置にあたって

本体と壁との間はあけてください

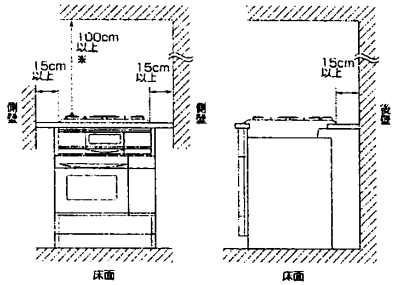
●機器と上方の天井、たなどの可燃物の間は、100cm以上離してください。
●側壁および後壁は木製のような可燃性の壁から15cm以上離してください。

⚠注意

禁止

■強い風の吹き込む場所では使用しない
安全装置が正しく働かなかったり点火しないことがあります。

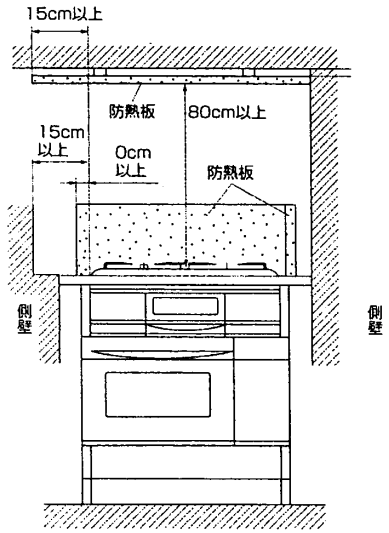
■湯沸器や樹脂製の照明器具の下へ設置しない



※コンロバーナー全てにセンサーがついている場合は、80cm以上でも可です。

可燃性の壁から15cm以上(天井面は100cm以上)離して設置することができない場合

●防熱板を右図のように取り付けてください。(詳しくはコンロ側の設置工事説明書を参照してください)
●調理台・流し台の側面などが可燃性で機器のトッププレートより高い場合も防熱板で流し台側面を保護してください。
●防熱板については、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにお問い合わせください。
●指定の防熱板以外は絶対に使用しないでください。



仕様

品名	RN-660E、RN-660E-S
型式名	RBR-S14C
種類	コンベック
点火方式	連続放電点火
外形寸法	高さ(525~635)mm×幅598mm×奥行545mm
オーブン庫内有効寸法	高さ195mm×幅340mm×奥行375mm
質量(本体)	41kg(附属品含む)
ガス接続	15A(1/2B)金属可とう管または鋼管
電源	AC100V(50Hz-60Hz共用)
電気関係 消費電力	80W 待機時消費電力0W
電源コードの長さ	約2m
安全装置	立消え安全装置・過熱防止装置
付属品	オーブン皿(2)、網(2)、丸皿、オーブン皿取っ手、クックブック、取扱説明書(保証書付)、アース線、設置工事説明書
使用ガス	1時間当たりのガス消費量
13A	3.55kW(3050kcal/h)
12A	3.30kW(2840kcal/h)